

自費用

※ 申請には自治体の記入用紙も必要ですので必ずそちらもお持ち下さい ※

助成金作成申込書

申込日：R . .			
ID :	フリガナ 女性名前	年齢：	歳
ID :	フリガナ 男性名前	年齢：	歳
ご連絡先		既婚 ・ 未婚	
受取方法	窓口 / 郵送 (簡易書留/別途費用 税込 660円)		受け取り印

男性名前の欄に必ず記入が必要なのはTESE・一般で申請の場合です。染色体検査もご主人様がしている場合は記入が必要です。

※郵送の場合は、封筒の宛名書きもお願い致します。

書類作成完了までにかかる日数はその時の混雑状況により異なります。書類提出時に受付でご確認ください。作成完了後は@LINKにて作成完了のメールをお送りいたします。メール受信できるよう設定をお願いします。(郵送の方はお届けまでに数日掛かりますので予めご了承ください。)

※ご依頼後の返金対応は致しかねますのでご理解の上ご提出をお願い致します※

▼書類1枚につき、申込書1枚提出して下さい▼

◆申請内容詳細 (枚 / 枚) ※複数枚同時申し込み時は2/1、2/2...とご記入ください。

【申請期間： / ~ / 分】 男性不妊治療を含む

一般/不育(染色体採血)助成金申請希望の方はこちらにもチェックをお願いします。

※一般不妊助成金は上限金額までの算定となりますのでご了承ください。

※領収書/明細書の紛失をしてしまった場合は、「支払い証明書」(1,100円/枚)(申し込み後の返金不可)の発行をさせていただきます。ご希望の方は受付スタッフにお申し出下さい。

申請期間 (下記ご参照の上、ご自身で必ずご確認・ご記入下さい)

治療区分 【 A ・ B ・ C ・ D ・ E ・ F ・ 一般 ・ 卵子 ・ 不育 ・ TESE 】

A:新鮮胚移植を実施

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～新鮮胚移植後の妊娠判定日

B:採卵から凍結融解胚移植に至る一連の治療を実施

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～凍結胚移植の妊娠判定日

C:以前に凍結した胚による胚移植を実施

→申請期間：凍結胚移植スケジュール開始～妊娠判定日まで

D:医師の判断が必要です。直接医師にご相談ください。

E:受精できず、または、胚の分割停止、変性などの異常受精等による中止

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～採卵後診察 (PGTで異常胚のみ→E申請：東京港区の場合)

F:採卵をしたが卵を得られない、または、状態の良い卵子が得られないため中止

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～採卵日

一般：申請期間：初診～特定不妊(体外受精)治療に入る前

不育：申請期間：検査実施日

(※稽留・進行流産既往歴がある方のみ。「医師の判断」は行政より指導があった為、原則申請不可です。)

卵子凍結：申請期間：採卵周期スケジュール開始～採卵後診察

男性不妊：申請期間：手術日のみ

※申請期限※

- ・ 特定不妊→判定日の年度末
- ・ 一般→検査開始から1年
- ・ 不育→検査終了から半年

【重要】今年度の申請回数に関して。今年度初めてですか？ (はい ・ いいえ)

→「いいえ」の場合、申請回数や条件について自治体に必ず〈ご自身で〉ご確認をお願い致します。その際、担当者様のお名前の控えもして頂けますようご協力お願いします。

※助成金作成費用支払いについて※

窓口受取 → 受取時に支払い(2,200円/枚)

郵送受取(窓口申込の場合) → 助成金申込時に支払い(2,200円/枚+送料660円)

郵送受取(郵送申込の場合) → 書類到着後メールにて費用案内し、記載先まで費用の振込支払い(2,200円/枚+送料660円+振込手数料)

※申請期限等は港区を基準としているため詳細はお住まいの自治体にご確認下さい※

書き方見本



助成金作成申込書



申込日：R ** . * . **			
ID：***	フリガナ 女性名前 リプロ 花子	年齢： ** 歳	
ID：	フリガナ 男性名前 <small>※男性不妊治療分が必要な場合に記入</small>	年齢： 歳	
ご連絡先	000 - 0000 - 0000	既婚 ・ 未婚	
受取方法	窓口 / 郵送	(簡易書留/別途費用 税込 660円)	交付印

※郵送の場合は、封筒の宛名書きもお願い致します。

..... ▼書類1枚につき、申込書1枚提出して下さい▼

◆申請内容詳細 (1 枚 / 1 枚)

【申請期間： 1/10 ~ 4/30 分】 男性不妊治療を含む ← 一般/不育(染色体採血)助成金申請希望の方はこちらにもチェックをお願いします。

※一般不妊助成金は上限金額までの算定となりますのでご了承ください。

※領収書/明細書の紛失をしてしまった場合は、「支払い証明書」(1,100円/枚)(申し込み後の返金不可)の発行をさせていただきます。

ご希望の方は受付スタッフにお申し出下さい。

申請期間 (下記ご参照の上、ご自身で必ずご確認・ご記入下さい)

治療区分 【 A ・ **B** ・ C ・ D ・ E ・ F ・ 一般 ・ 卵子 ・ 不育 ・ TESE 】

A:新鮮胚移植を実施

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～新鮮胚移植後の妊娠判定日

B:採卵から凍結融解胚移植に至る一連の治療を実施

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～凍結胚移植の妊娠判定日

C:以前に凍結した胚による胚移植を実施

→申請期間：凍結胚移植スケジュール開始～妊娠判定日まで

D:医師の判断が必要です。直接医師にご相談ください。

E:受精できず、または、胚の分割停止、変性などの異常受精等による中止

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～採卵後診察

F:採卵をしたが卵を得られない、または、状態の良い卵子が得られないため中止

→申請期間：採卵周期スケジュール開始～採卵日

一般：申請期間：初診～特定不妊治療に入る前

不育：申請期間：検査実施日(※稽留・進行流産既往歴がある方のみ。「医師の判断」は行政より指導があった為、原則申請不可です。)

卵子凍結：申請期間：採卵周期スケジュール開始～採卵後診察

男性不妊：申請期間：手術日のみ

※申請期限※

- ・ 特定不妊→判定日の年度末
- ・ 一般→検査開始から1年
- ・ 不育→検査終了から半年

【重要】今年度の申請回数に関して、今年度初めてですか？ (**はい** ・ いいえ)

→「いいえ」の場合、申請回数や条件について自治体に必ず(ご自身で)ご確認をお願い致します。その際、担当者様のお名前のご控えもして頂きますようご協力お願いします。ご依頼後はいかなる理由があっても返金は致しかねます。

※助成金作成費用支払いについて※

窓口受取 → 受取時に支払い(2,200円/枚)

郵送受取(窓口申込の場合) → 助成金申込時に支払い(2,200円/枚+送料660円)

郵送受取(郵送申込の場合) → 書類到着後メールにて費用案内し、記載先まで費用の振込支払い(2,200円/枚+送料660円+振込手数料)